



[Ishikari]

2015

Vol.321

# JAいしがいの



発行/石狩市農業協同組合



## 主な記事

- ニュースファイル ..... 1
- 今月の技術情報 ..... 5
- インフォメーション ..... 7
- 理事会だより ..... 8

6月8日、農業総合支援センター試験圃場において当JA青年部が試験栽培を行っているサツマイモの定植作業を行いました。

5月に支援センターの協力を得て定植したサツマイモに引き続き、今回は支援センターで昨年から生育した実取苗の定植を青年部役員の皆さんが熊倉考査役より指南を受けながら行いました。

今回定植されたサツマイモは10月の収穫後、とれのさとでの販売を行う他、青年部オリジナル焼酎醸造の企画もされているそうです。

## J A いしかり女性部 視察研修開催

J A いしかり女性部（川崎寿子部長）の視察研修が部員15名参加のもと6月18日～19日1泊2日の日程で十勝方面にて開催されました。

清水ドライブインで昼食（牛とろ丼）を取り、十勝平野の絶景を眺めながら研修先の農産物加工施設「すずきつちん」に入りました。芽室町で耕作面積約30ha（小麦、でん粉用馬鈴薯、小豆、大豆、大根、南瓜等）と農産物加工施設「すずきつちん」を営んでいる鈴木由加さんにお話を伺ってきました。自家野菜を利用していもだんごや農産物を乾燥させた炊込みご飯の素、煮物セットなど数十種類の加工品をインターネットや千歳アウトレットモール・レラ、J A めむろファーマーズマーケット「愛菜屋」等へ販売しておりました。

「リスクなくして得なし！自分の歩く道は自分で開く」を信条とした元気いっぱいのお母さんで、数々の経歴をお持ちで道内各地で行われる食のイベントへ積極的に参加することで女性農業者とのネットワークを利用して現在を築いてきたそうです。大変な経歴を面白おかしく説明して頂いている鈴木さんに皆さん大変興味を示し、質問も尽きることがありませんでした。次に幕別町にあるチーズ工房needsに立ち寄りモッツアレラチーズ作りを楽しみ、十勝川温泉笹井ホテルで宿を取りました。ゆつくり温泉に浸かり美味しい料理に舌鼓を打ち、部員一同親睦を深めて楽しい一時を過ごしていました。2日目は、クランベリー弥生通店でおみやげを買った後、J A めむろファーマーズマーケット「愛菜屋」に立ち寄り、昨日お伺いした「すずきつちん」の加工品や農産物の品数の多さにここでも皆さん興味を示され、たくさん買い物をしていました。次の千年の森では昼食を取った後、広大な自然の中を散策。日々の忙しさをひととき忘れる時間となりました。

た。時間に少し余裕があったので、急遽千歳アウトレットモール・レラに立ち寄り、その後ANAクラウンプラザホテル千歳にて夕食を取り、無事帰途に就きました。



女性部の皆さん研修のなか十勝の絶景を満喫



## 『ブロッコリー共撰開始』

平成27年もアスパラ共撰に続いてブロッコリーの受入が6月15日から開始されました。今年は雪解けも平年よりも早かったため計画どおりに播種作業・定植作業ともに順調に行われましたが、5月中旬の強風の影響で一部に被害はありましたが、概ね生育も良好に進み昨年より4日早い受入開始となりました。また、17日からはブロッコリー共撰の選別・発砲氷詰め作業も開始され、氷詰めされたブロッコリーは丸果石川中央青果に販売しています。

今年は生産者が3名増え作付面積は86haになりました。販売金額は2億4千万円を計画しています。



ブロッコリー発砲氷詰め共撰作業



## 『さやえんどう・ミニトマト共撰開始』

ミニトマト共撰が6月26日から開始されました。

ミニトマトが作付けされる高岡地区も平年よりも早く雪解けが進んだため作業も順調に進み、計画通り3月下旬からポット苗の育苗を開始し、4月下旬から順調に定植作業が行われていました。今年は新規就農者の千喜良さんもメンバーに加わり作付棟数も増えました。ミニトマト共撰は11月中旬ごろまでの予定で、販売金額は1億円を計画しています。

また、さやえんどう・スナップエンドウ共撰が6月29日から開始されることになりました。さやえんどう・スナップエンドウは4月下旬の播種時期に適度な雨もあり比較的気温も高めに推移したため、発芽も良く生育ともに順調でした。5・6月の干ばつ傾向と強風の影響も心配されましたが、生育は良好で昨年と同じ共撰開始となりました。作付面積はさやえんどう・スナップエンドウ合わせて昨年並みの18haの予定で、販売金額は1億7千万円を計画しています。



美味しそうに順調なミニトマト



サヤエンドウの生育も良好

## 「とれのさと」に東神楽農業委員会が 視察にきました!

6月17日、JAいしかり地物市場とれのさとに、東神楽農業委員会が視察に訪れました。

D型倉庫の方で、事務局より、とれのさとの設立経過並びに販売実績や他の直売所にはない新たな取り組みなどを説明、その後質問を受けたところ、今年度北海道農業協同組合中央会会長賞を受賞したこともあってか、価格の設定方法や生産者間の調整等様々な角度からの質問を沢山受け、札幌郊外だけではなく、北海道全体としての関心が伺えました。続いて店舗を見て回った一同は、壁一面に張り出されている生産者の顔写真や、直売向けの変り種の野菜を熱心にメモする様子が印象的でした。今後も、他の直売所と差別化を図りながら、魅力ある直売所を目指して参ります。



農業委員会の皆様の熱心さが伺われる様子

## 米麦振興会視察研修開催

6月19日午後より米麦振興会の視察研修が行われました。

市内の小麦栽培試験圃場（吉野謙治さんくきたほなみ）水稲農業改良普及センター山口係長から生育状況や害虫の発生状況などの説明を受けた後、最終目的地である北海道農業研究センター（旧農業試験場）に到着致しました。農業研究センターの石川専門員より概要を聞いた後、飼料米や加工米の新品種の取り組みを説明されましたが、収量目標は10a当たり1tを目標に現在は900kg弱まできているそうです。研修終了後には札幌ビール園で会員同士の懇親を深め無事帰宅の途につきました。



現地検討会：  
吉野謙治氏小麦圃場（上）  
熊倉正紀氏水稲圃場（左）



農業研究センターにて研修

## 小麦の無人ヘリコプター防除開始

生振地区を中心に今年度も無人ヘリコプターを利用した小麦の防除が行われました。

今年度は小麦の生育状況が良かったため昨年度より1週間ほど早く実施させて頂くことができました。

防除日程といたしましては秋小麦が6月6日、春小麦が6月12日から実施致しました。水稲のカメムシやいもち病等の防除といたしまして無人ヘリ防除を同じく予定していますので、ご希望の方は経済部資材課までご連絡頂きますよう宜しくお願い申し上げます。



小麦ヘリ防除の様子

## 肥料・農薬勉強会開催

6月10日並びに17日、本店営農経済事務所会議室にて勉強会が開催されました。

講師と致しましてホクレン担当者やメーカー担当者の方にお越し頂き、肥料や農薬などの新商材の説明や作物ごとの防除体型等の講習をしていただきました。

今後もこういった講習などを行い職員の知識向上に励み組合員皆様のお役に立てるよう努めて参りますので宜しくお願い致します。



資材課職員、熱心に勉強会に励む



農業改良普及センター

# 今月の技術情報

農業改良普及センター  
平成27年7月1日  
石狩農業改良普及センター石狩北部支所  
TEL (0133) 23-2146 FAX23-2887

## 水 稲

### 1 まず幼穂形成期を確認し、適期に管理作業を実施

#### ◎幼穂形成期とは？

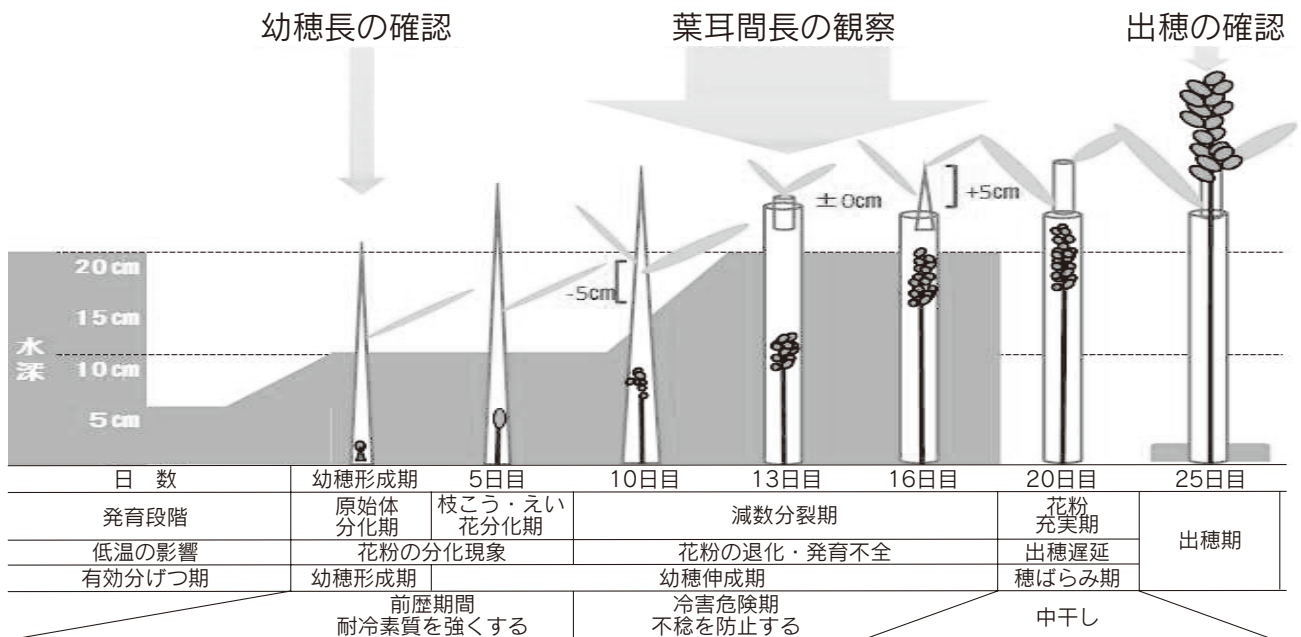
主茎の幼穂長が2mmに達した時です。

生育中庸な株の主茎を根元から抜き取り、基部をカミソリで縦切りにして、確認します。



- (1) 品種、ほ場毎に、幼穂形成期を確認しましょう。
- (2) 幼穂形成期に入ったら中干しは中止します。
- (3) 幼穂形成期から危険期の始めまで（前歴期間）は、**水深10cm**とします。
- (4) 前歴期間は、花粉が増える重要な時期です。日中は止め水で水温上昇に努めます。目標水温22℃以上です。
- (5) 幼穂形成期から約10日後に、冷害危険期に入りますので、さらに深水とします。

### 2 冷害危険期は深水対応で！！



### 3 ケイ酸追肥をしよう！！

- (1) ケイ酸は、不稔・いもち病・倒伏の発生を軽減させ、食味の向上も期待できます。
- (2) ケイ酸含有率を高めるには、幼穂形成期の7～10日後に、ケイ酸資材（ケイカル、ミネカル、ゆめシリカ、マイシリカ等）を20～40kg/10aの追肥が有効です。

### 4 いもち病ゼロに向けた防除について

- (1) いもち病の常発水田・前年発生したほ場・「ななつぼし」「ゆめぴりか」等では、予防剤として水面施用剤が効果的です。
- (2) 水面施用剤は、いもち病菌の孢子がイネに侵入するのを阻止する予防的効果が高い防除方法です。
- (3) 水面施用剤の使用時期は、6月下旬～7月上旬迄です。

◎ 「いもち病の常発水田・前年発生したほ場で「いもち病水面施用剤」を施用していない場合は、早急に行ってください。

## 小麦

本年北部管内の作況(品種：きたほなみ)では、出穂揃が、6月6日と平年より8日進んでいます。これから推測すると成熟期（水分40%）は7月14日頃、収穫適期は7月21日頃と予測されます。出穂後の天候により変動があるので、ほ場を良く観察して、計画的な収穫作業を行いましょ。

### 1 高品質小麦を収穫するために

#### (1) 適期収穫のため子実水分の確認

- 登熟期間中子実水分は40%まで1日あたり約1.5%(1.55%)ほど減少します。40%以下になると急速に低下し、1日あたり3~5%(4.56%)下がることもあるため、水分計でチェックしましょう。また、穂水分調査による成熟期予測も参考にしてください(石狩北部管内のきたほなみ・ゆめちから栽培技術43Pを参考にしてください)。

穂水分による成熟期・収穫時期の判定法

時期	穂水分	水分減少量
出穂後 25~30日	60%頃から予測	1.5%/日
予想成熟期の前後	40%で成熟期	
成熟期以降	30%以下で収穫	3~5%/日

#### (2) コンバイン収穫の注意点

- 子実水分30%以下で刈り取りましょう。
- 熟期が揃っていないほ場では、成熟状況に合わせて、部分刈りを行いましょう。
- 倒伏、穂発芽、雑草の多発、病害発生ほ場は別刈りし、分けて扱きましょう。
- 子実水分35%以上の高水分小麦は異臭麦となりやすいため、長時間トラック等に堆積しないように注意しましょう。

#### (3) 天候不順が予想される時の備え

- 高水分小麦となりやすく乾燥能率を低下させるので、2段乾燥を行いましょう。
- ビニールハウス、倉庫等を利用して実干しを行い乾燥作業の促進に努めましょう。ただし、積み上げる小麦の厚さは5cm以内とし、1日4~5回攪拌しましょう。

#### (4) 収穫後の調製によるDON汚染低減効果

- 粒厚選別および比重選別を実施し、製品中の赤かび粒、DON汚染程度の減少に努めましょう。

## 豆類

### 1 雑草対策

着蕾期以降は根を切断し、落花による着莢数減少の危険性が増すので、中耕は着蕾期（7月上中旬頃）までに終わらせ、手取り除草も早めに行いましょう。

### 2 病虫害防除

#### (1) 大豆のべと病

黄大豆はこの病害の影響が少ないのですが、大豆上位葉の病斑数が30個/葉（病斑面積率2.5%）以上が要防除水準です。

大豆べと病の防除

要防除水準に達した時期	防除時期と回数
開花2~3週間前の場合	要防除水準に達した時期とその2~3週間後の2回散布
開花始の場合	開花期1回の散布

※黒大豆は、開花始に要防除水準に達しなかった場合も開花期に1回散布。

#### (2) 菌核病・灰色かび病

菌核病や灰色かび病は、老化した花卉や傷口から進入し、接触している葉、さやに蔓延します。開花期以降多湿条件が続くと発生しやすくなるため、防除を行いましょう。特に連作、多肥ほ場は、注意が必要です。※使用農薬については、地域の防除体系を参考にしてください。

病害名	防除時期と回数
大豆の菌核病	開花始後 10~15日目に第1回散布、その後 10日毎に計3回散布
小豆の灰色かび病	開花始後 7~10日目に第1回散布、その後 10日毎に計3回散布

## 生産履歴の記帳を確実に！

### 生産履歴記帳のねらい

#### ○消費者・取引先に「安全と安心」を届ける

生産履歴のはっきりとした農産物は、消費者や取引先に「安全と安心」を届けます。産地としての信頼を確保するため生産履歴の記帳が求められています。

#### ○適正な生産が証明できる

万が一食品危害事故がおこっても、生産履歴の記帳によってその農産物が適正な管理によって生産していることが証明できます。

#### ○生産技術経営の見直し資料になる

いつ、どこで、どんな農作業を行ったかという記録は、翌年以降の自分自身の生産技術や農業経営の見直しのための貴重な資料となります。

1. 生産の基準を守る（特に農薬の使用基準を遵守）
2. 肥料・農薬の使用内容を記録する（農薬名・剤型を正確に）
3. 日付や数字は正確に記入する（布日・希釈倍率・使用量を確実に）
4. 出荷する前に生産履歴をJAへ提出する（チェックリストも出荷前にJAへ）



## 農作業事故防止対策のポイント

### 農作業事故の原因は？

#### ○「慣れ」による農作業安全意識の低下

毎年同じ作業をしているとどうしても危険なことを危険と思わなくなる傾向があります。

慣れた作業でも過信せず、余裕を持って、慎重に、定期的に休憩を取りながら行うことが大切です。また、「機械操作には自信がある！」と過信せず、安全装置を着けて作業を行ってください。

#### ○機械の整備点検が不十分

1年に1回しかやらない作業は、どうしても機械の整備が十分でなくなることがあります。日頃から機械の整備点検を行い、安全な農作業に心掛けてください。

#### ○心身機能の低下

年齢が高くなると、視力や体力、判断力、平衡感覚等の身体機能が低下してきます。自らが心身機能の状態を把握するとともに、余裕を持って、慎重に作業を行うことが重要です。

### 事故防止のためのポイント

- ・日々の作業方法や作業手順をあらかじめ十分理解して、何が危険かを確認しておく。
- ・作業環境条件も作業時の情報であることを忘れない。圃場条件、路肩の強度など日々刻々変化するものは、特に注意する。
- ・慌てず、あせらず、気を抜かず正常な心理状態を維持すること。
- ・自らの心身機能の状態を常に把握すること。
- ・危険な作業に入るときは、必ずお互いに声をかけ、確認すること。
- ・作業による疲労が事故のもとになるので、過労にならないようにスケジュールを組むこと。



## 農作業の事故には十分に気を付けましょう！

当JAで管理している農作業災害事故は平成27年6月末現在で、2件発生しています。7月は、作物の収穫が始まる時期です。鎌や包丁等の刃物による農作業事故も増えていきますので、ご家族やパートの方々にも体調管理・農作業でのケガを注意して頂きますようお願い致します。

尚、農作業によるケガ等の労災事故は本店総務課までお問い合わせ下さい。

※症状や事故状況等により労災認定出来ない場合がありますのであらかじめご了承下さい。





# 理事会だより

## 第5回定例理事会 ～6月17日～

### ◆ 報告事項 ◆

- ① 作付状況及びベジタブルファクトリー・とれのさと出荷状況について
- ② JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
- ③ JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料報告」のうち全中及び農林中金が定める事項について
- ④ 内部審査結果について
- ⑤ 全国監査機構・一般監査日程について
- ⑥ JAいしかり「不祥事ゼロ運動」の取り組み項目について
- ⑦ ディスクロジャー誌について
- ⑧ 生振事業所検討委員会報告
- ⑨ 定年退職、生振事業所閉鎖に係る人事異動について
- ⑩ 平成26年度職員大会推進協力実績報告について
- ⑪ 役員視察研修内容について
- ⑫ 農業委員会総会について

### ◆ 審議事項 ◆

- ① 自治監査結果について
- ② 検査指摘事項に対する改善状況等の報告について  
持続可能な北海道農業の確立に向けた
- ③ JAグループ北海道の考え方（組織討議原案）について
- ④ 固定資産の取得について
- ⑤ 事務リスク管理規程の一部改正について

## 6月のあゆみ

2日	北農健保組合理事会 4地区合同組合長・連合会副会長との懇談会～3日	18日	女性部視察研修～19日
9日	はるにれのさと事業説明会 4地区農協専務会総会	19日	米麦振興会視察研修
10日	JAグループ北海道人づくり検討委員会 JA摩周湖視察対応（とれのさと）	22日	石狩北部JA組織検討委員会
11日	農協農政対策委員会 石狩振興局と石狩地区組合長会との意見交換会	23日	JAグループ北海道人づくり検討委員会
12日	企画会議	24日	ホクレン通常総会 第2回産業まつり運営委員会
16日	米麦乾燥調整施設開所式	25日	各連合会総会
17日	第5回定例理事会 ブロッコリー開所式 東神楽町農業委員会視察対応（とれのさと）	26日	生振事業所閉店セール 石狩市農業委員会総会
		29日	サッポロライス株主総会 北海道米対策本部委員会
		30日	ホクレン監事会・理事会

### 訃報

花畔北区（志美）

田中 敏晴 享年85歳  
平成27年5月29日逝去

花畔中央一班

横井 英樹 享年75歳  
平成27年6月7日逝去

高岡第一

池田 忠孝 享年74歳  
平成27年6月16日逝去

謹んでお悔やみ  
申し上げます。

### 退職のご挨拶



#### 熊倉 誠

6月末日をもちまして、定年退職させていただきます。  
昭和49年3月に旧石狩町農協へ入組し、約15年、その後の合併に伴い石狩市農協となり27年間、大過なく勤務することが出来ましたことは、ひとえに組合員皆様方のおかげと感謝申し上げます。  
顧みますと、本当に様々な事をこの農協で経験させて頂きました。

経済部門で8年、営農部門で28年、管理部門で8年お世話になり、わからないことや専門分野などを必死に学び資格を取得し、職務へと活用することが出来たかと思っております。尚、定年退職者再雇用制度により、引き続き勤務させて頂くこととなりますので、今後とも宜しく願い申し上げます。

組合員皆様のご健勝とご多幸、石狩市農業協同組合の益々のご発展をお祈り申し上げ、退職に当たってのお礼の挨拶とさせていただきます。

### ● 職員の異動

#### ・ 定年退職（6月30日付）

営農部 農業総合支援センター  
農業総合支援センター係

熊倉 誠 考査役

#### ・ 人事異動（7月1日付）

営農部 農業総合支援センター  
農業総合支援センター係（経済部資材課生振事業所係）

山岸 嗣宜

営農部 農業総合支援センター  
農業総合支援センター係（再雇用）

熊倉 誠 嘱託職員

経済部 資材課 資材係（経済部 資材課 生振事業所係）

本間 均 嘱託職員



4メーカー  
全車種対象  
特別企画

# 新車フェア

2015年 6月1日(月)～8月31日(月)契約分まで

※対象車は、2015年6月1日～8月31日までに契約完了の車両となります。  
※業務用車両は、プレゼントの対象外とさせていただきます。



TOYOTA



SUZUKI



SUBARU



MITSUBISHI MOTORS



PRIUS



HUSTLER



LEGACY B4



ek WAGON



AQUA



WAGON R



FORESTER



DELICA D:5

フェア期間中だけの特別仕様車を**特価**でご提供!

**新車**  
乗用車ご購入で、**もれなくプレゼント!**

家族で嬉しい! ご成約で選んでもらえる!



**A**

CHEVROLET FDB20 6S  
シンボレー  
折りたたみ自転車



**B**

シャープ  
スリムイオン  
ファン  
PF-HTC-1  
(色:ホワイト)

**C**

IROBOT  
床拭きロボット  
ブラーバ 380j



**D**

農協観光旅行券  
3万円分



**新車**  
軽トラックご購入で、**プレゼント!**

スタッドレスタイヤ



4本(ホイール付き)プレゼント!



**もれなく**  
**さらにプレゼント!**

乗用車・軽トラック  
新車購入**共通**プレゼント

ホクレン  
エンジンオイル  
(4缶)  
プレゼント!



エコカーに最適!

マイカーローン

JAバンク

〇くわしくは店頭の説明書、またはホームページの説明書をご覧ください。

<http://www.jabank-hokkaido.or.jp>



JA共済オリジナル

お得な自賠責共済セット割引

★ご自身とご家族の保障 ★相手方への保障  
★お車の保障

JA共済